



川崎市長杯争奪 2018 国際トランポリンジャパンオープン

兼 全日本社会人選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ

実 施 要 項

- 主 催 川崎市 公益財団法人川崎市スポーツ協会
- 共 催 公益財団法人日本体操協会 川崎市教育委員会
- 後 援 スポーツ庁 公益財団法人日本オリンピック委員会 公益財団法人日本スポーツ協会
神奈川県 神奈川県教育委員会 公益財団法人神奈川県体育協会
川崎商工会議所 一般社団法人川崎市観光協会 川崎市体操協会
- 協 力 神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県中学校体育連盟
川崎地区高等学校体育連盟 川崎市中学校体育連盟 川崎市立小学校体育研究会
NHK 横浜放送局 tvk(テレビ神奈川) かわさき FM
- 協 賛 川崎アゼリア株式会社
ミズノ株式会社
- 期 日 平成 30 年 12 月 14 日 (金)・15 日 (土)・16 日 (日)
- 競技日程 12 月 14 日 (金) 公式練習・審判本部会議・監督会議
マスターズ部門予選・決勝・表彰式
12 月 15 日 (土) 開会式
年齢別部門兼 JOC ジュニアオリンピックカップ予選
ジャパンオープン部門兼全日本社会人選手権大会予選
全日本社会人選手権大会決勝
12 月 16 日 (日) 年齢別部門兼 JOC ジュニアオリンピックカップ決勝
ジャパンオープン部門決勝
表彰式・閉会式
- 会 場 川崎市とどろきアリーナ
〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-3 電話 044-798-5000

競技方法 年齢別部門

- 予選は、第2自由演技1本で競う
- 決勝は、第2自由演技各カテゴリー上位8名で行う
- 10 歳以下の部、11・12 才以下の部、13・14 才の部、15・16 才の部、17・18 才の部、男女別 合計 10 カテゴリーで競う

マスターズ部門

- 予選は、第2自由演技1本で競う
- 決勝は、第2自由演技1本で競う
- 19～29 才の部、30～39 才の部、40～49 才の部、50 才以上の部
- 男女別 合計 8 カテゴリーで競う

ジャパンオープン部門

- 予選は第1自由演技、第2自由演技の合計で競う
- 決勝は、予選参加者の上位 8 名とし第 2 自由演技にて行う
- 国内ジャパンオープンエントリー、国内招待選手(全日本上位 8 位)
- 海外招待選手、男女別 合計 2 カテゴリーで競う

※予選第 1 自由演技、第 2 自由演技が実施できる選手がエントリーすること

全日本社会人部門

- 予選は第1自由演技、第2自由演技の合計で競う
- 予選参加者の上位 8 名とし第 2 自由演技にて行う
- 男女別 合計 2 のカテゴリーで競う

※予選第 1 自由演技、第 2 自由演技が実施できる選手がエントリーすること

〈注意事項〉

- 年齢別、マスターズ、ジャパンオープン、全日本社会人の 4 部門のうち、いずれか 1 部門にのみ出場できます。ただし、社会人選手のみ、ジャパンオープンと全日本社会人部門の両方に参加できます。
- ジャパンオープンおよび全日本社会人の両方にエントリーしている場合で、ジャパンオープンの招待を受けた場合でも、両方の部門に出場する権利があります。ただし、招待選手に対する返金などについては「国内招待選手および参加費等免除」の項目を確認してください。
- ジャパンオープン部門、全日本社会人部門に参加する選手は、同じカテゴリーとして予選を行います（決勝はそれぞれ行います）
- マスターズ部門は、各カテゴリーの出場選手が 8 名以下の場合、決勝は行わず予選の得点を決勝の得点とします
- 各部門各カテゴリーの 1 位～3 位までの選手にメダルを授与します
- 本大会は「強化指定認定制度」対象大会となります

国内招待選手 平成 30 年度全日本トランポリン競技選手権大会において、男女それぞれ上位 8 位の選手とし、ジャパンオープン部門参加への招待となります（参加登録してください）

および
参加費等
免除

国内招待選手となった場合、参加費などの免除については以下の通りとします。事前の参加申込方法によって異なりますので十分ご注意ください

	参加申込なし	ジャパンオープンのみに参加申込	ジャパンオープン+全日本社会人に参加申込	全日本社会人のみに参加申込
参加費	無料	返金	返金なし	返金なし
帯同審判料	無料	返金	返金	返金
お弁当代	提供	返金または提供	返金または提供	返金または提供
駐車場代	提供	返金または提供	返金または提供	返金または提供
注意事項	事前に参加への意思表示が必要	全日本社会人に参加するには事前に申込が必要	ジャパンオープンのみに参加する場合は参加費も返金	ジャパンオープンのみに参加する場合は参加費も返金

※ 全日本社会人への参加は、招待選手になったとしても事前申し込みがない場合は参加できません

※ 大会当日に返金しますので、必ず認印をご持参ください（チーム代表者でも可）

※ 事前に別部門にエントリーしていた選手が招待選手になった場合、招待選手の権利を放棄すれば事前エントリーの部門で出場することができます。その場合は招待選手とはなりませんので、参加費などの返金はありません

特別表彰 決勝進出者から選出し、予選および決勝の演技が対象

1. 最優秀選手賞(川崎市長杯表彰)

- 年齢別部門最高得点者 男女各1名
- ジャパンオープン部門最高得点者 男女各1名
- 全日本社会人選手権最高得点者 男女各1名

2. ジュニアオリンピックカップ

- 13-18 才の最高得点者(全部門対象) 男女各 1 名

※全参加者にはデュプロマを出します

招待国	海外のトップ選手（シニア） およびジュニア選手（年齢別）
競技規則	公益財団法人日本体操協会制定「2017 年トランポリン採点規則」に則る
使用器具	FIG 認定器具 ユーロトランポリン（4mm x 4mm テープベッド） FIG 公認同時性得点、跳躍時間点測定装置
参加資格	• 公益財団法人日本体操協会に平成 30 年度選手登録を完了した者 ➢ 参加申込時に登録が完了していること • 上記の条件に併せて以下の内容に当てはまること ➢ ジャパンオープン部門：平成 30 年 12 月 31 日現在で 13 才以上の者 ➢ 年齢別部門：平成 30 年 12 月 31 日現在の年齢 ➢ 社会人部門：15 才以上で、学校教育法に定める教育機関に在学する生徒および学生でないこととする（専門学校生および大学院生は“社会人”とする） • 日本体操協会が出場を認めた海外選手
帯同審判	• 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って審判員（公認審判員 1 種または国際審判員）の帯同をお願いします ➢ 1～10 名の参加選手がいる団体： 1 名 ➢ 11 名以上の参加選手がいる団体： 2 名 • 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手 1 名につき 2,000 円の負担をお願いします ➢ 11 名以上の団体で 1 名のみ帯同できる場合、10 名分の帯同審判料を免除します（選手 15 人 帯同 1 名の場合：15－10＝5 名 x 2,000 円＝10,000 円） ➢ 11 名以上で 2 名の審判を帯同する場合の帯同審判料は必要ありません • 帯同審判は予選・決勝を含む大会期間（2 日間）を通して従事できる方に限ります • 帯同審判は大会期間中、競技役員としての役割をお願いすることもあります ➢ 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は十分確認をしてください • ジャパンオープンへの招待選手となった場合、帯同審判料は免除します

- 参 加 料 • 個人 6,000 円
- 申込方法 • 計算シートを作成後、<http://jga-web.jp> より申込をしてください
- 「招待選手」であっても、通常通り参加申込と参加費などの振込を行ってください。
- 招待選手は大会当日返金をいたします。詳細は「国内招待選手および参加費等免除」を参照してください。

平成 30 年 11 月 2 日（金）～ 11 月 18 日（日）

- 参 加 費 振込期限は、平成 30 年 11 月 19 日（月）
- 振込方法 ※取扱日ではなく、口座入金の日付が 11 月 19 日までです
- ※期限までにお振込みがない場合は、参加申込が無効となります
- ※期限以降の変更による大会参加費の返金はいしません

振込口座

銀行名	かわさきしんようきんこ 川崎信用金庫	支店名	ほんてんえいぎょうぶ	本店営業部
普通	1 4 2 6 7 5 7			
口座名義	こうえきざいだんほうじんかわさきし す ぽ ー つ きょうかい かいちょうさいとうよしはる 公益財団法人川崎市スポーツ協会 会長 齊藤義晴			

振込者名

ご依頼人の欄には、「株式会社」や「特定非営利活動法人 NPO」
「公益一般社団」などは除いてカタカナ 10 文字でチーム名が
わかるように振込してください。

撮影許可証 ビデオおよびスチール撮影につきましては、各団体に最高 2 枚の撮影許可証を発行します。「振込金総括表」に枚数を記載ください
※大会当日の撮影許可証の発行はしませんのでご注意ください。

AD 申請

- 監督・コーチなしでの登録はできません
- 発行された AD カードは、会場内では必ず見える位置に着用してください

役 職	枚 数	備 考
監督 コーチ	1	男女選手がいる場合はコーチ資格を有する 2 名に対して発行します。演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
選 手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	2	男女選手がいる場合は最高 4 枚発行します。選手の演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
トレーナー	1	男女選手がいる場合は 2 枚発行します。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます

選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化いたしました。よって、試技の際には必ず 2 名のスポッターを帯同して演技に臨んでください。スポッターが用意できない所属団体については、予め他の所属団体の監督・コーチもしくは適切な方に依頼してください。それでも、スポッターの用意が出来ない場合は、受付時に「ダブルスポッター要員 要請申請書」に必要事項をご記入のうえ提出ください。

宿 泊

- 宿泊の斡旋はいたしませんので、各所属団体にて手配ください

お弁当

- お弁当は参加申込時、計算書を基に日付ごとに金額を入力してください。内容の変更及びキャンセルは 12 月 3 日(月)までです。

駐車場

- 駐車場は、近隣の有料駐車場をご利用ください

大会保険および大会期間中の怪我について

- 大会主催者にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

ドーピング検査について

ドーピング検査について

- ① 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- ② 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- ③ 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- ④ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト<http://www.realchampion.jp/process/tue>で確認して下さい。
- ⑤ ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、18歳未満（大会時）の出場者は、JADAウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)トップページ右上の「特設サイト／18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。また、2015年4月以降に開催された本会主催の競技会（国民体育大会を除く）において提出していただいた同意書が、満18歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

ドーピング・コントロールに関する同意書

18歳未満（大会時）の出場者は、JADAウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)トップページ右上の「特設サイト／18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。

- <送付先>

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 5 階
(公財) 日本体操協会 担当 武藤香帆 宛

演技写真撮影について 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

お問合せ メールでのみ受け付けます

※ お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください

※ 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

競技関連

公益財団法人 日本体操協会 TRA 事業委員会

jigyotrampoline@gmail.com

お弁当（変更・キャンセルなど）・駐車場に関する相談

公益財団法人川崎市スポーツ協会 事務局 谷合 桂

trampoline@kawaspokyo.jp

競技部門一覧

部門	カテゴリー	予選	決勝	部門表彰	ジュニアオリンピックカップ	川崎市特別表彰		
マスターズ部門	1) 19～29才 男・女 2) 30～39才 男・女 3) 40～49才 男・女 4) 50才以上 男・女	第2自由演技 1本	第2自由演技 1本* 上位8名	各1～3位・メダル授与		各演技の 最高得点者 男女各1名		
年齢別部門	1) 10才以下 男・女 2) 11・12才 男・女 3) 13・14才 男・女 4) 15・16才 男・女 5) 17・18才 男・女		第2自由演技 1本 上位8名		13才～18才 各演技の最高得点 男女各1名			
ジャパンオープン部門	男・女	第1自由演技 第2自由演技 2本						
全日本社会人部門	男・女							

*表彰…カテゴリー別、各男女別の1～3位に、メダル授与。但し、ジャパンオープン・全日本社会人の、カテゴリーは男女別のみ。

*マスターズは、各カテゴリーにおいて参加選手が8名以下の場合は予選得点を決勝得点とする